

あらゆる激戦のドラマが、この奥大井

接岨湖カヌー競技場を舞台に展開された。

日差しも眩しい、夏の一幕。

もうすぐ接岨湖では、涼しげな秋風が
広い湖面を揺らし始める。

今月の表紙

川根高校女子カヌー部 カヤック4人乗りレースを終えて

8月22日から公式練習が始まった日本カヌーフラットウォーターレーシングジュニア選手権大会は25日~28日に予選・決勝が行われました。静岡県からは、地元を代表して川根高校カヌー部が出場。

女子では 大村朱澄さんが500m・200mの1人乗りで2冠!を獲得したのを始め、各種目で健闘し総合で4位に入る成績を収めました。

男子も、ほとんどの選手が1年生ですが、他校の実力者相手に大健闘しました。今後に期待を持たせるレース内容で、会場を沸かせていました。

先に開催された高校総体(インターハイ)でも優勝を飾るなど、大活躍の川根高校カヌー部。今後の活躍に乞うご期待!です。

カヌー競技場にて 風力計を確認する大会役員



10月号 目次

◆カヌーの町 川根本町として	2
◆平成17年度決算報告・川根本町のサイフの中身は?	4
◆川根本町の中学生「カナダ研修記」	8
◆役場の窓辺から	11
◆くらしのカレンダー	13
◆まちの話題	18
◆生涯学習のひろば	22
◆くらしの情報	24
◆みんなの広場	26
◆学校レポーター'sコラム	28

- 文部科学大臣杯
- 平成18年度日本カヌーフラットウォーターレーシングジュニア選手権大会
- 期間 8月25日~28日
- 会場 奥大井接岨湖カヌー競技場
- 参加者 全国19府県から33団体・335人の、
- 種目 500m・200m、カヤックカヌー、
カナディアンカヌーで、それぞれ1・2・4
人乗りで争われた。(全18競技)



届け選手に 精一杯の声援



サングラスが凛々しくて



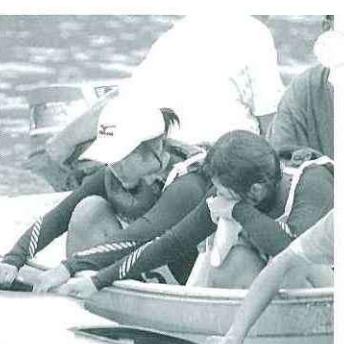
お互いの健闘を称え合い



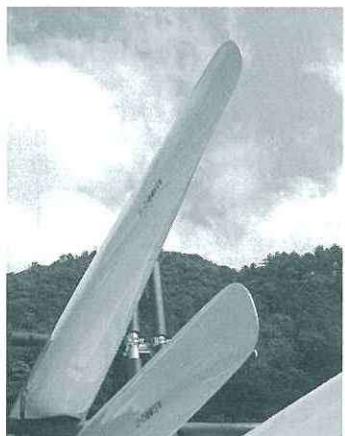
感動のうれし涙は止まることなく



喜びは、いつも分かち合うもの



脱艇のくやし涙は、さらなる飛躍のため



戦い終わって
選手・関係者のみなさんお疲れさまでした



表彰台から歓喜のジャンプ